



発行所
社 福島県電設業協会
発行人 大槻賢彌
〒960-8114
福島市松浪町9-6
(福島県電設会館)
TEL (024) 533-6226
FAX (024) 533-6235
編集印刷 株式会社福島建設工業新聞社
福島市西中央2-59

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

際立つ明るさ
驚きの高効率
T.LEDs

E-CORE
高効率LEDダウンライト【イーコア】

明るさ 265lm	高効率 50lm/W	抜群の 省エネ性 電圧変動17%
--------------	---------------	------------------------

※当社自研LEDダウンライト器具(D-7200NB(W)と40W形ミニクリプトンランプを組み合わせたE-CORE)標準電圧タイプ、白色光束(LED0-44001W-L81)の比較

東芝ライテック株式会社
http://www.ttl.co.jp/
郡山営業所 TEL (024) 922-5511

独自にマスター制度

強電・弱電でスキルアップ

当協会は一級電気工事施工管理技士が現場で直面する難題に適切に対応する技術力を向上させるため、今年度から独自のマスター制度を導入、Eパワー(強電)とITリレーション(弱電)の分野でアドバイザー、シニアアドバイザー、マスターを認証する。現場の状況を正確に把握し適切な対策を立案、実行、同時に監督指導のできる人材を養成する。

会員が共同で継続研修

事業量が減少する中で、支援することが目的。生き残りをかけて地道な国、県に加えて市町村で努力を続けている企業をも工事で総合評価方式が

導入され、技術職員のレベルアップが課題となるが、個々の企業レベルでは継続的な研修は難しいため、問題意識を共有する協会員が共同歩調をとることで研修の機会を確保する。

受講資格は会員企業の社員(一級電気工事施工管理技士)と協会が認める者。講師は日本電設工業協会と各専門メーカーから招く。講習日は土日とし、会場は電設会館三階会議室を予定。受講期間は三カ月。

演習形式で積算学ぶ

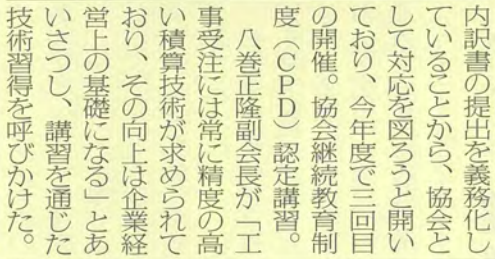
実務担当者対象に研修会



各社の担当者が参加した積算講習会

当協会は九月十日、福島市のウィル福島で建築電気設備の積算講習会を開いた。会員企業の実務担当者十五人が参加し、設計書(内訳書)作成まで、工事費積算の手順を演習形式で学んだ。県設備設計事務所協会が全面協力した。

県の建築関係工事積算基準に準拠した積算技術の習得が目的。県は競争



指導した講師

内訳書の提出を義務化していることから、協会として対応を図ろうと開いており、今年度で三回目の開催。協会継続教育制度(CPD)認定講習。

八巻正隆副会長が「工事受注には常に精度の高い積算技術が求められており、その向上は企業経営上の基礎になる」とあいさつし、講習を通じた技術習得を呼びかけた。

受講内容はEパワーマスターが①受変電・幹線設備②発電機・CVCF設備③自動制御・中央監視設備④省エネルギー・自然エネルギー設備⑤電灯・トンネル照明・屋外灯設備⑥盤(電灯・動力)・接地・避雷針設備。ITリレーションマスターは①LAN設備②LAN設備Ⅱ③放送一般・舞台音響設備④自動火災報知・防排煙・防火戸設備⑤TV・ITV・駐車場管理設備⑥入退出管理・ナースコール設備。

労務単価引き上げを

県土木部と意見交換会

県土木部建築領域と建築関係団体との意見交換会が九月九日、福島市の県建設センターで開かれ、(株)県建設業協会、(株)県空調衛生工事業協会の代表と、あらかじめ提出された課題、要望を基に話し合った。当

協会から八巻正隆副会長兼相双支部長、坂本幹夫副会長兼いわき支部長、松崎勉相談役、増田穂積郡山支部長、石川巨白河支部長、佐藤脩一会津支部長、佐藤脩一支部長が出席した。

初めに全体会が開かれ「現場代理人の常駐義務緩和」「見積設計単価等の公表」「総合評価方式の評価基準の見直し」「最低制限単価の引き上げ」について、県側が改善内容を説明した。

設備分科会では総合評価方式の土木、農林部局以外への早期導入や入札条件の緩和、労務単価、資材単価、書類の簡素化などが話題に上がった。

競争性確保の観点から、地域要件が「隣接三管内」とされているが、今年度既に六十回応札した業者もいる。小規模な会社でも月に百万円も応札だけにかかっている。真剣に考えてほしい」との見解を示した。

- 実技
- ▽11月27日 発電機、CVCF
 - ▽12月4日 自動制御(理論・実技)
 - ▽12月5日 中央監視
- 理論
- ▽11月13日 受変電幹線設備
 - ▽11月14日 受変電・CVCFF
 - ▽11月15日 自然エネルギー(太陽光・風力・水力)自然エネルギーと省エネルギーの検討
 - ▽1月29日 電灯(一般・LED照明、トンネル照明、屋外灯・基礎工事)
 - ▽2月5日 電灯盤・動力盤、接地、避雷針
 - ▽2月19日 舞台照明
 - ▽2月26日 認証試験

設備設計事務所協会などが開発した県の積算業務入力支援ソフト「EDS・Ver3.1.9」を用い、各自パソコンを持ち込んで数量の拾い出しから単価の入力、見積書の作成までを実演演習した。

設備設計事務所協会からは八島次雄会長ほか、講師として小柳浩(いわき設備設計事務所)、戸崎義博(日鶴電気ワークス)、佐々木司(アイブランニング)、八島一隆(八島企画設計)の各氏が指導に当たった。

Panasonic ideas for life

天井革命。

「省エネ」と「省資源」の次世代スタンダード

ダブル WECO 基準対応 環境配慮型照明器具

「おまかせセルコン」に続き、蛍光灯照明器具において2年連続で省エネ大賞を受賞。

denko.panasonic.biz/Ebox/weco/

パナソニック電気株式会社 福島営業所
お問い合わせ先...〒963-8024 郡山市朝日2丁目5-15 TEL.024-939-7731

総合設備協会

経営基盤の強化を図る

安全大会と技術研修会



入札制度を学んだ研修会

クス熱海で安全大会と技術研修会を開いた。現場での労働災害未然防止と、技術力アップによる公共工事の受注力向上などを目的に開いたもので、会員事業所の代表や安全管



安全スローガン唱和

では、初めに本多修二会長代行が「過去の災害要因を分析し、リスクアセスメントの実践と建設業の安全衛生課主任

ている。リスクの大きい現場作業である事を意識し、事業者と会社が守るべき役割を再認識してほしい」と語った。

当協会の渡部昌彦技師・安全委員長が安全宣言し、最後に車田昭技師・安全委員の発声で参加者全員が「みんなが進めようリスクアセスメント 目指そう職場の安全・安心」の今年度安全スローガンを唱和し、災害のない安全で快適な職場づくりを誓い合った。

午後からは、県の協力をいいただき技術研修会を開いた。はじめに八巻正隆副会長があいさつ、立谷直三県総務部入札監理課主幹より工事等に係る最低制限価格制度や低入札価格制度、現場代理人常駐義務緩和など、今年度改正になった入札制度のポイントから総合評価方式の種類、評価方法を中心に二時間にわたる講義を受け、入札契約制度について理解を深めた。

第一に公共事業費確保

建産連が県議会に要望



県建設産業団体連合会(三瓶英才会長)は九月九日、県の二十三年度予算編成に向けて県議会各党・各会派に対し「公共事業費の確保②「活力」の改善では「特定地域保全型工事(仮称)」の創設を提案し、地域に不足している地元の建設業の確保を訴えたほか、委託業務の最低制限価格引き上げなどを求めた。これらの要望を受け、議員側は「皆さんの声を精一杯行政当局に伝え、要望に応えていきたい」と前向きに取組む姿勢を示した。

三瓶会長をはじめ、大槻賢彌副会長ら役員が県庁を訪れ、自由民主党、県民連合、公明党に要望活動を行った。

公共事業費の確保については、低迷する本県経済の活性化・雇用の促進、地域の基幹産業である建設産業の振興発展のため、予算の増額確保を強く求めた。

社会資本整備関係では、「活力」を生み出すためのインフラとして会津縦貫道路、東北中央自動車道、常磐自動車道をはじめ、物流拠点のネットワーク、地域間連携・交流のための幹線道路網の整備促進、「安全・安心」確保のための防災・減災対策、耐震化、バリアフリー化の推進、「思いやり」促進のための緑豊かなまちづくりなどを要望。

制度の改善では、自然災害発生時に緊急的な公共施設管理業務や維持修繕、心身回復活動などで地域住民や自治体に大きく寄与してきた建設産業が、公共事業の大幅な減少や過当競争で倒産・廃業に追い込まれており、地域社会の安全・安心の確保に支障が出ることを懸念。最低限必要な地域建設企業を存続させるための発注方式として「特定地域保全型工事(仮称)」の設定を求めた。

PFI推進を要望

自民党県連と建産連が懇談

自由民主党県連幹部と県建設産業団体連合会正副会長等との懇談会が九月十五日、福島市の福島ビューホテルで開かれ、建産連側が公共事業費の増額確保などで一層の支援を要請した。

自民党から遠藤忠一副会長、斎藤健治幹事長、加藤貞夫議員会長をはじめ、斎藤勝利、平山孝朗、大和田光流、渡辺義信、柳沼純子、杉山純一、太田光秋の名譽会議員らが出席した。

最初に三瓶会長が「いまだに損益分岐点には届かない状況であり、引き続き支援をお願いしたい」とあいさつ。

懇談では、建産連が公共事業費の増額確保を訴えたほか、当協会は①土木部の予算配分②PFI、PPPの推進、測量設計業協会が③社会資本整備予算の確保④入札制度の適切な見直し⑤会員企業の活用、空調衛生工事事業協会が⑥入札制度の改善・見直し⑦直接発注(分離発注)の推進⑧労働単価の決定システムの見直しについてそれぞれ説明し、理解を求めた。

自民党側は、「来年度の国の予算は削減されるだろうが県単事業でカバーし、何とか今年度並みを絶対確保する方針」と回答した。

委員会活動を報告

22年度第2回理事会



当協会は九月一日、福島市の電協会館で第二回理事会を開いた。

正副会長、理事ら15人と松崎勉相談役が出席。事務局長選任の人事と総務委員会、技術・安全委員会、広報委員会が活動報告を行った。また、建築関係団体との意見交換会に向けた意見集約を行った。

活動報告行う

日本電設工業協会(社)日本電設工業協会は九月二十二日、東京のホテルグランドパレスで理事会を開いた。

議事では二十二年会大会決議と一般社団法人への移行認可申請を協議したほか、技術・安全委員会が活動を報告。二十二年度公共工事発注機関連問題懇談実施計画、分離発注状況調査結果などが説明された。

人と環境を明日につなぐ、
ニノテックのシステムエンジニアリンク

情報・通信・制御・計装

株式会社ニノテック

NINOTEC 代表取締役社長 樽川 啓

本社/〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL (024) 935-1700 FAX (024) 935-1706

拠点/仙台支店・いわき営業所・福島営業所・棚倉出張所

換気扇・照明器具・空調機
オール電化品・太陽光発電

三菱電機住環境システムズ株式会社

福島支店

TEL (024) 959-6060
FAX (024) 959-6066

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージエネレーションシステム

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL (0246) 581-5811
FAX (0246) 581-5888

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

【本社】
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL (0246) 25-6111 FAX 25-6101

白河/TEL (0248) 27-3385代
須賀川/TEL (0248) 72-7136代
山形/TEL (024) 952-5455代
郡山南/TEL (024) 923-3298代
郡山北/TEL (024) 939-3081代
津/TEL (0242) 37-2660代
町/TEL (0244) 22-5105代
原馬/TEL (0244) 35-1234代
相馬/TEL (024) 546-3700代
福島東/TEL (024) 553-1181代
福島南/TEL (0246) 28-6111代
いわき/TEL (0246) 62-3122代
勿来

山形・茨城・栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟
電材営業所 45ヶ所
住設建材営業所 9ヶ所

会員のボランティア活動

「道の日」で清掃奉仕

地下歩道で清掃・点検

福島支部 電工が職人魂発揮

平成二十二年度の「道の日」のボランティア活動は、福島支部においては、八月十日（火）を中心に、十四社三十五名の参加者にて、県北建設事務所管内の地下歩道十五箇所の清掃活動を行いました。

今年度は、暑い日が続きましたが、当日も午前中にもかかわらず、暑い中、作業に当たった方々も、高所の汗をかきながら、高所のくもの巣とらから、照明器具清掃、通路掃除など、労を惜しまず参加者全員が、隅々まで、丁寧に清掃作業を行いました。

特に、私たちは作業の中で、専門技術を生かし、電気設備の点検も行ない、器具不点・不良箇所を、県北建設事務所に、報告書を作成し提出いたしました。



福島支部の清掃活動

不点灯箇所を調査

郡山支部 国道などを上回る

郡山支部では昨年の道路照明の点検調査に引き続き、今年も国道二八八号線ほか県中建設事務所管内道路照明の不点灯箇所の調査を道の日ボランティア活動として執り行いました。

八月六日午後四時、県南電気工事協同組合前にあつたようです。

郡山の駅前では丁度うねめ祭りが行われて駅周辺はにぎわいを見せていました。

後日点検報告書を各班长が取りまとめ支部長にデータをメールしました。



郡山支部の参加者と作業

キャンペーンに参加

白河支部 地下歩道を担当

今年度「道の日」行事、キャンペーンはさる八月十日、県南建設事務所と西白河クリーンロードキャン



白河支部の作業状況

支えられている事を、改なり、業界発展と電士のためて確信し、業界一丸と地位向上に努力しなければ、いけないと感じました。

明さんが出発宣言をした。

3地区に分かれ活動

いわき支部 歩道の美化を図る

いわき支部といわき電設業協会では、毎年八月の道路ふれあい月間に建設工事に関わる業者として、道路の安全で快適な環境の保持と正しい利用等について認識を深め、



いわき支部の美化活動



今年度は七月二十一日（水）午前十時三十分、いわき建設会館三階東会議室で事前打合せを開催し、いわき建設事務所、勿来土木事務所、小名浜港湾建設事務所、いわき市道路管理課、いわき市環境整備課の各担当者から要望を取り入れ準備を行った。

当支部は八月九日午前八時三十分より、いわき市内の国道、県道、市道、港湾道路など主要道路を対象として、平・勿来・小名浜の三地区に分かれ、工事会社十六社から作業員三十名が参加した。各地区では午前八時三十分

高効率、高演色、省エネのセラルクス!!

セラミックメタルハライドランプ CERALUX

70W・150W・250W・400W

岩崎電気株式会社 http://www.iwasaki.co.jp/

郡山営業所/〒963-8046 郡山市町東3丁目103番 TEL.024(961)2292

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。

法人東北電気管理技術者協会

協会本部/仙台市青葉区花京院二丁目1-11プレジデントビル TEL(022)261-6015

福島支部/会津若松市日新町1-39 TEL(0242)27-5152

福島電気管理センター/伊達郡国見町藤田字日渡二-1 TEL(024)585-2572

郡山電気管理センター/須賀川市狸森字飯堂108 TEL(0248)79-2367

会津電気管理センター/会津若松市河東町谷沢字十文字53 TEL(0242)75-2518

相双電気管理センター/南相馬市原町区仲町一丁目157 TEL(0244)22-2817

白河電気管理センター/西白河郡西郷村大字小田倉字原中237 TEL(0248)25-0552

いわき電気管理センター/いわき市平泉崎字南集25-3 TEL(0246)34-5551

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人東北電気保安協会

福島事業本部 福島市矢野町1-22 TEL(024)526-1311

福島事業所 福島市矢野町1-22 TEL(024)526-2111

原町事業所 南相馬市原町区上波字原田432-1 TEL(0244)22-3568

郡山事業所 郡山市富田町稲川原1 TEL(024)932-6054

白河事業所 白河市東二坂山2-47 TEL(0248)22-6066

いわき事業所 いわき市好間町上好間字洞42-1 TEL(0246)36-1177

若松事業所 会津若松市北町大字上荒久田字村北147 TEL(0242)32-3350

田島事業所 南会津郡南会津町田島字南下原66-1 TEL(0241)62-4847

須賀川事業所 須賀川市西川字後田78-5 TEL(0248)72-9120

技術と信頼を誇る 電気、機械の総合メーカー!!

DAIZEN

大全電機株式会社

〒984-0002 仙台市若林区卸町東五丁目7番18号

TEL(022)288-0701代 FAX(022)288-0705

電設資材全般卸 地域と共に歩む

東芝電材マーケティング株式会社

東北電材社

福島支店

福島営業所 TEL(024)553-4165

郡山営業所 TEL(024)934-3065

いわき営業所 TEL(0246)75-0700

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器 電線管及び付属品・電線資材一式卸

戸部電材株式会社

仙台市宮城野区日の出町2丁目2-13

TEL(022)783-8181

■福島営業所/福島市瀬上町字桜町3-12-3 TEL(024)553-8551(代)

■福島西営業所/福島市大森字街道下57-1 TEL(024)544-6228(代)

■郡山営業所/郡山市大槻町下町東52 TEL(024)961-6667(代)

■郡山南営業所/郡山市大槻町下町東52 TEL(024)961-6667(代)

■白河営業所/西白河郡西郷村大字米字中山前84-10 TEL(0248)21-1971(代)

■原町営業所/南相馬市原町区北原字本屋敷153 TEL(0244)23-6106(代)

■相馬営業所/相馬市椎木字北原104-1 TEL(0244)35-6350(代)

■いわき営業所/いわき市鹿島町御代字大一田1-1 TEL(0246)76-1055(代)

■平営業所/いわき市平塩字出口43-5 TEL(0246)35-6481(代)

各支部の社会貢献活動

桜の剪定作業に協力

相双支部 高所作業車使う

念頭におかなければいけないのが、私たち団体は「地域での活躍の場を得られる団体」となることが重要です。

具体的に申しますと、相双地区新卒の県立高校の技術系(電気)の生徒の少なさを、われわれの団体における人材確保が困難な昨今、「地元企業団体で何が出来るか」をテーマに取り組んでおります。

小高工業高校を例にとりますと電気科三十九人中十八人が地元企業就職

「八月十日の道の日」で、会津地区では各団体が清掃など行った。道行ドライブの目にもとまり道の日の広報活動にもつながった。

喜多方と若松で実施

会津支部 道路照明不点灯調査

「八月十日の道の日」で、会津地区では各団体が清掃など行った。道行ドライブの目にもとまり道の日の広報活動にもつながった。

十日には会津若松建設事務所管内で外灯が点く夕方から道路施設を点検、連日の奉仕作業となった。

野利昭会津若松建設事務所企画管理部長が感謝の言葉を述べ、佐藤支部長

地域の方々や関係団体各位には、われわれ団体の意義を深く理解していただき、共にこの地で恒久に活躍できる場を増やしていければと思っております。

札幌ドームを見学

会員研修旅行に 21 人参加



二十八日の二泊三日の日程で、会員二十一名の参加を得て実施を行いました。

昨年度で一旦終了いたしました会員研修旅行でしたが、継続を望む声があり今年度新たに再スタートをさせていただきます。

会津支部が防災訓練に参加

会津若松市総合防災訓練が八月二十七日、市内の会津若松卸商団地協同組合内・仙台コカ・コーラボトリング敷地と市立永和小学校で行われ当協

会津支部の会員も参加

会津盆地東縁断層帯を震源とする大地震が発生し市内町北・高野地区を中心に建物火災・建物崩壊などの被害が発生した

連携し訓練を行った。

十月一日付で清野孝信氏が事務局長に就任しました。清野氏は平成十一年四月から四年五月月間当協会の専務理事を務め



会津支部の作業参加者

編集後記

人が物の価値を決めるいつの時も今ある現状に公平公正でなければならぬと思う。建設業界と日本国の矛盾は、大きな個人資産である住宅の価値バランスが悪い。

ご意見をお寄せ下さい

社団法人福島県電設業協会
〒960-8114 福島市松浪町9-6
TEL(024)533-6226 FAX(024)533-6235
E-mail:info@fukudensetsukyo.or.jp
URL:http://www.fukudensetsukyo.or.jp

このように個人の生涯年収と資産価値のバランスを考えた時、建築物資産価値のありかたが問われている。個人所得が減る一方、少子高齢化も踏まえた住宅の資産価値査定と税の問題をクリアし、個人の衣・食・住と国の価値バランスを再構築しなければ、価値の無い公共の箱物不要論を唱えることあまり変わらないのではないかと。(広報副委員長・阿部展才)

機能アップ

- ブレーカ探査
- ケーブル探査
- 埋設線探査
- 漏電点探査(死線)
- 回路電圧表示

Superラインチェツカ TLC-C形

Togami 株式会社 戸上電機製作所 東北オフィス
TEL 022-295-5571 FAX022-295-5573

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤

ワム

株式会社山形電機製作所
福島営業所 所長 渡辺良邦

福島市吉倉字吉田119-1 〒960-8165
TEL(024)546-1321 FAX(024)546-1322
支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
場/山形・北海道千歳

— 賛助会員募集 —

①福島県電設業協会は、顧客に高性能・高品質・高効率な設備のトータルシステムを適正価格で提供することで新しいニーズを掘り起こします。

【賛助会員の特典】

- ・機関紙をはじめ各種広報資料をお送りします
- ・毎年発行する「会員名簿」に社名を記載します
- ・名刺等の肩書きに賛助会員の表示ができます

※詳しくはホームページをご覧ください

URL <http://www.towagp.co.jp/>

東和電機工業株式会社

受配電制御システム設計製造
中央監視システム設計
各種プラント制御システム
空調・衛生計装制御盤の設計製造
新エネルギーシステム関連事業
コ・ジェネレーションシステム関連事業
認定キュービクル・耐熱形分電盤設計製造

郡山営業所 所長 白取隆
〒963-8851 郡山市開成5-18-20
マイシティ開成1F
TEL024-933-3299 fax024-934-5178

Challenge & Creative
TOWA

安全と信頼

日本信号株式会社

■営業品目 ●交通信号製品 ●駐車場機器製品
●入退館システム

■東北支店
〒980-6122 仙台市青葉区中央1丁目3番1号(AERビル)
TEL(022)261-8371(代) FAX(022)225-4627

配電盤 制御システムメーカー

FURUKAWA

古川電気工業株式会社
郡山支店

支店長 小野寺 優

福島県郡山市若葉町11-23 ☎(024)934-0859
FAX(024)934-0861

本社/仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場/仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所/仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌